令和８年度　学校案内

東京都立 北園 高等学校

東京都教育委員会指定　進学指導推進校
理数研究校
海外学校間交流推進校

Tokyo Metropolitan Kitazono Senior High School

伝統ある教育理念

教育目標

自由と責任を重んじ、自立の精神に充ちた個性豊かな人間を育成する。

校長よりご挨拶

本校は、昭和３年に府立第九中学校として創立された、開校以来90年を超える歴史と伝統のある全日制普通科高等学校です。

「進学指導推進校」として、全科目履修型の特色ある教育課程に基づくきめ細かい学習指導と丁寧な進学指導を推進し、国公立大学や難関私立大学への進学実績を積み重ねてきました。また、長野県伊那市等と連携した森林保全合宿を中心とする北園信州プロジェクトをはじめ、独・仏・中・露語の第二外国語の習得や「海外学校間交流推進校」としてＰＡＳＣＨドイツ公認パートナー校との交流、オーストラリア海外語学研修を通じた国際理解教育など、特色ある教育活動も充実しています。グローバル化の進展するこれからの社会で活躍できる資質を高め、「地球的視野で物事を考え、行動できる、知・徳・体のバランスのとれた良識あるリーダー」を育成します。

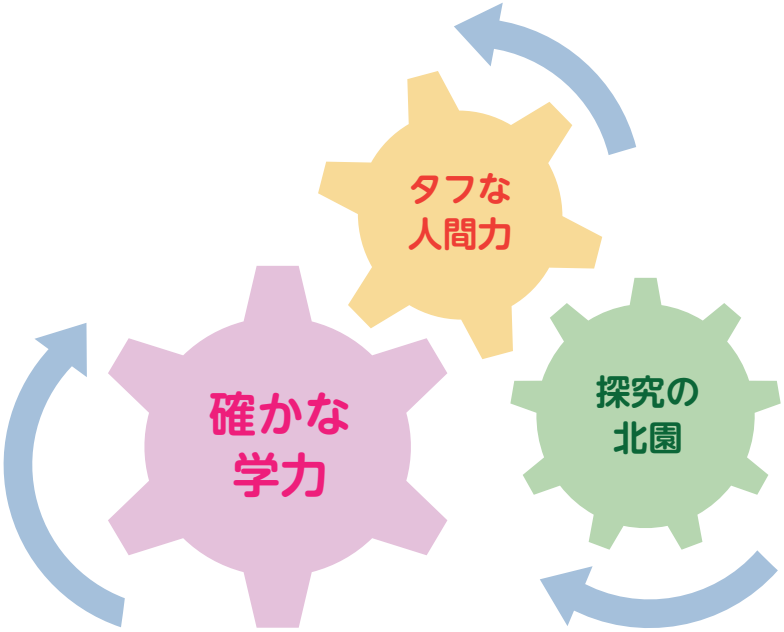
旧校舎（昭和 60 年度まで）

校章のご紹介

校章のデザインは、九曜の星の周囲に北園高校のシンボルである柊（ひいらぎ）の葉を配置したものです。九曜の星は、府立第九中学校時代の校章から引き継いだもので、柊は、戦後一面焼け野原の中、中庭にひともと柊があったことが記録されています。これらは、校歌にも「九曜の星は高くして」「柊の葉は緑なり」と歌われています。

より一人ひとりに寄り添った学びへ

上記教育目標を達成するため、本校では、「確かな学力」「タフな人間力」そして、「探究の北園」を指導方針の柱としています。「確かな学力」を人材育成の基盤と考えることから、早くから文理選択を行わず、ほぼ全科目を履修可能なカリキュラムとしています。また、令和7年度より45分、7時間授業となることで、3学年で多様な自由選択科目を設定し、生徒一人ひとりの学びをサポートします。



確かな学力①

一人ひとりを伸ばす教育

教育課程表（令和８年度入学生用）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
1年(R8)	現代の国語		言語文化			歴史総合		公共		数学Ⅰ			数学Ⅱ	数学A		生物基礎		化学基礎			体育			保健	芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			★論理・表現Ⅰ		情報Ⅰ		探究	HR	第二外国語	
2年(R9)	論理国語		古典探究			日本史探究／世界史探究		地理総合		★数学Ⅱ				数学B		数学C		物理基礎		地学基礎	体育			保健	英語コミュニケーションⅡ					★論理・表現Ⅱ		家庭基礎		探究	HR	第二外国語	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
3年(R10)	論理国語	英語コミュニケーションⅢ（■独専）	論理・表現Ⅲ（■独専）	体育	HR	政治・経済／地理探究	日本史演習	世界史演習	文系数学演習	古典演習	理系数学演習	数学Ⅲ	数学C	自由選択科目
						必選①	物理／化学／生物				必選②			必選③

科目名は変更される場合があります。
※芸術（1年）は、音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰから１科目を選択
★は習熟度別授業(２クラス３展開)です。
■ドイツ語専修(英語の代わりにドイツ語を選択)は、人数によっては開講できない場合があります。

45 分 ×７コマの時程

SHR（10 分）	8:30	～	8:40
1 限目	8:40	～	9:25
2 限目	9:35	～	10:20
3 限目	10:30	～	11:15
4 限目	11:25	～	12:10
昼休み（40 分）	12:10	～	12:50
5 限目	12:50	～	13:35
6 限目	13:45	～	14:30
7 限目	14:40	～	15:25
放課後			

第二外国語を選択した場合は、週１回17:05まで授業があります。

月曜から金曜 45 分 ×7 時間授業

・土曜授業等をなくし、週末に自学自習の時間等を確保。
・校外での学習イベント参加や一人ひとりの自主的な活動など、生徒の活動の機会が広がります。

習熟度別授業

１～３学年　論理･表現Ⅰ Ⅱ Ⅲ
２学年　数学Ⅱ

英語・数学は少人数かつ習熟度に応じたきめ細かな指導で実力アップ！

選択科目で受験に対応

２学年　日本史探究/世界史探究
３学年　地理探究/政治・経済

地理歴史・公民科目を選択必修化し、生徒の特性にあった学びへ。

充実した第二外国語

・ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語から選択できます。
・週１回２時間の授業を2年間通して受講し、語学力を磨くことができます。(最大3年間履修可能)

理科４科目の全員履修

・理数研究校として、理科基礎科目（物理、化学、生物、地学）を全員履修します。
・理系に加え、文理融合型の人材育成に力を入れます。

探究成果をもって総合型選抜へ

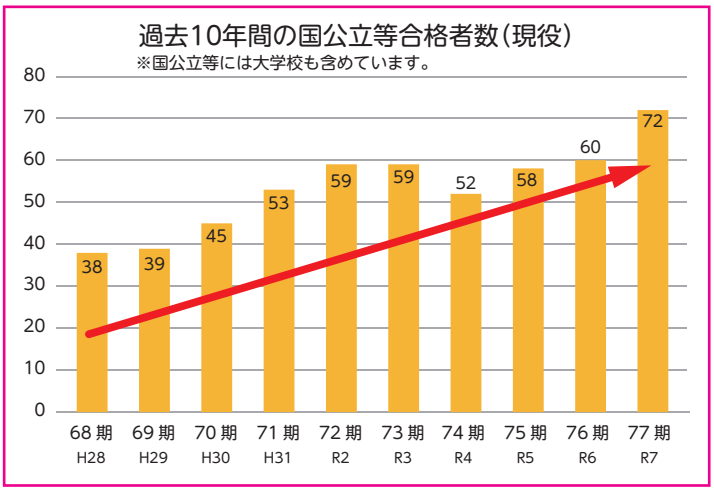
・総合型選抜に向けて「総合的な探究の時間」を1、2年生で完結。明確な進路意識を持って最高学年へ。
・外部での成果発表などを経て、総合型選抜へ臨むこともできます。

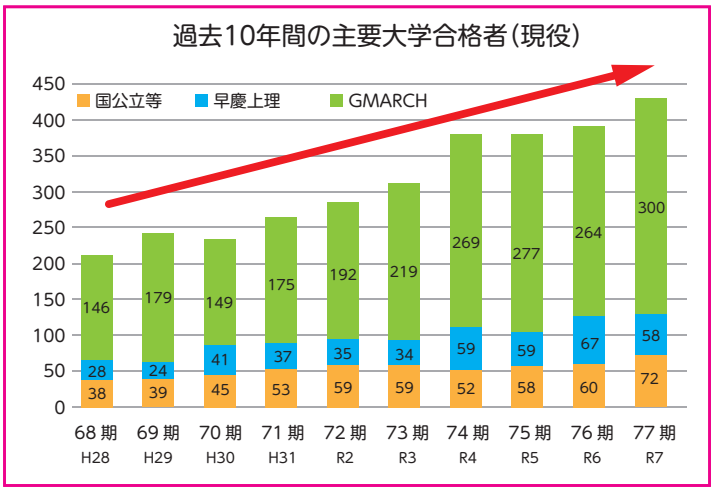
確かな学力②

希望を実現する進路指導

今年も北園は上昇気流!!

☆国公立大学等　過去最多72名合格！現役合格者7年連続50名以上！
☆主要大学(国公立大等＋私立大GMARCH以上)合格者も430名と過去最多。





卒業生からのメッセージ

77 期生　小貫 栞菜さん
東京大学　理科二類

私が北園高校へ入学したのは、生徒の自主自律を重んじる校風に惹かれたからです。学習から学校行事、部活動等、生徒主体の場面が他校と比べて多く、自分のしたい事、すべき事に一途に取り組み、充実した３年間を過ごすことができました。

東京大学は、北園高校と同様にリベラル・アーツ教育を重視し、幅広い教養を前期課程で身に付けた上で後期課程の専門を学びます。このことは文理問わず多様な分野で知見を広げてから将来を選択したい私の希望と合致していました。

北園高校は、勉強面で特に先生方の手厚いサポートを受けられます。入学後初の考査後、高校受験を終えたばかりの私達に早くも大学受験を見据えて勉強する大切さを伝える先生方の熱量に、当時は実感がわきませんでした。しかし今振り返ると学校全体で早くから将来に向けた意識があったからこそ、私は 1 年生から勉強に身を入れ学習を重ねていけたのだと思います。

最後に。勉強と息抜きの切り替えができることが北園最大の強みです。北園高校では、楽しむことを忘れず、是非最高の思い出を作ってください。

卒業生からのメッセージ

77 期生　稲葉 剛さん
千葉大学　国際教養学部

私が千葉大学国際教養学部を受験した理由は、北園高校での学習を通して国際関係に興味を持ったからです。特に、第二外国語として選択したドイツ語を学ぶ中で、ドイツの文化に触れ、ネイティブの先生と会話を通じて、多くの知識を得ました。ドイツ語の検定試験も学校のサポートを受け無事に合格することができました。また、日常的に行われる英語の授業や、自分の興味を追求できる探究の授業でも、国際的な視野を広げる学びができ、興味が深まりました。

大学受験にあたって、私は塾や予備校に通うことなく、放課後や長期休みには学校の自習室を活用し、先生方の講習に参加して学習を進めました。過去問の答案の添削を担当の先生にお願いし、最後まで学校に通い続けました。自習室は仲間たちと共に受験に向かうことができる最適な環境でした。

北園高校の自由な校風は、様々な面で感じることができると思います。先生方や仲間、部活動、学習環境など、自分に合った場所を見つけてみてください。自分のやる気次第で、高校 3 年間に沢山の思い出を作ることができると思います！

自学自習のサポート

- 約160人収容可能な大規模自習室を完備。
- 朝7時30分から19時まで解放し、チューター（学習支援員）を配備して自学自習をサポート。

充実した長期休業中の講習

- 大学受験に対応した講習を長期休業中に校内で多数実施。
- 1年生は勉強合宿（夏期）、2年生は夏期特別講習（いずれも希望者）で早くから大学進学を意識付け。

第一志望の実現

- 学年と進路指導部が連携したベストな体制で、国公立大学後期試験まで丁寧に指導。
- 進路ニュースでいち早く進路情報を提供。
- ２年生で「第一志望」を設定し、早めに目標を決めてスタート！

校内予備校の実施

- 進学指導推進校（都立15校）である本校は、校内予備校（費用は全額都が負担）を土曜日に開設。
- 学習塾、予備校から英、数、小論文等の講師を派遣。

様々な進路イベント

- 新入生向け「進路セミナー」を東京農工大、東京外語大で実施。
- 2学年の国公立大学、難関私立大学の訪問。
- 先輩の体験談が聞ける合格速報会や卒業生との懇談会。

推薦入試等への対応

- 総合型選抜など、多様化する入試に対応するきめ細かな指導。
- 主な指定校(令和７年度入試)
  早稲田、東京理科、明治、青山、法政、中央、学習院、立教など多数。

主要大学合格者数一覧（直近５年間）

大学名	2025年入試		2024年入試		2023年入試		2022年入試		2021年入試	
	77期	(既卒)	76期	(既卒)	75期	(既卒)	74期	(既卒)	73期	(既卒)
北海道大学	2						2			
北教大釧路校			1							
東北大					1		1			
秋田大	1									
山形大	2									
弘前大					1					
宮城教育大					1					
茨城大	1		1		1				4	
筑波大	2		4				2	(1)	1	
宇都宮大	3		1							
群馬大										
埼玉大	6		6	(1)	13	(1)	12		14	
千葉大	10			(医1)	3		2	(1)	4	(1)
東京海洋大	1	(2)	1					(1)	3	
お茶の水女子大			2							
電気通信大	1		1		1		1	(1)	2	
科学大（東工大）				(2)		(2)				
科学大（医科歯科大）			1		1		1			
東京外国語大	5		4		4		3		4	(1)
東京学芸大	3	(1)	2		5		3		2	
東京芸術大			1				1			(1)
東京大	1					(1)		(1)	1	
東京農工大	1		5		2		4		3	
一橋大	1		1							
横浜国立大			1		4	(1)	2	(1)	3	
新潟大			1				1		2	(1)
金沢大	1							(1)		
富山大			1	(1)						
信州大	3		2				1			
愛知教育大				(1)						
名古屋大	1									
静岡大									1	
京都大				(1)						
京都工芸繊維大			1				1			
奈良女子大								(1)		
奈良教育大	1									
大阪大					1		1			
神戸大										(1)
島根大				(1)	1					
岡山大			1							
山口大			1							
香川大				(1)						
愛媛大	1		1							
高知大			1						1	
九州大	1									
長崎大					1	(1)			1	
琉球大			1	(1)	1					
釧路公立大	1									
会津大										(1)
国際教養	1									
高崎経済大	5								1	
前橋工科大	1			(1)					1	
埼玉県立大	1		1		1		2		1	
東京都立大(首都大東京)	8		9		5		5	(1)	5	(2)
都留文科大	1				4					
神奈川市立看護大							1			
神奈川保健福祉大							1			
横浜市立大	1		2				1		1	
長岡造形大			1							
金沢美術工芸大									1	
静岡県立大	1						1			
愛知県立芸大									1	
大阪公立大					1					
京都府立大							1			
国公立大計	68	(3)	55	(11)	52	(6)	50	(9)	57	(8)
国立看護大学校	2		2		4				2	
防衛大学校	1		1							(1)
防衛医科大学校	1		1		2		2			
海上保安大学校			1							
水産大学校								(1)		
国公立など計	72	(3)	60	(11)	58	(6)	52	(10)	59	(9)
早稲田大	28		32	(7)	20	(7)	34	(17)	19	(2)
慶應大	4	(1)	7	(4)	5	(4)	5	(6)	0	(1)
上智大	15		15		12	(5)	12	(3)	8	(1)
東京理科大	11	(1)	13		9	(10)	8	(2)	7	(3)
早慶上理計	58	(2)	67	(11)	46	(26)	59	(28)	34	(7)
明治大	76	(4)	57	(7)	72	(8)	45	(15)	52	(14)
青山学院大	38	(3)	23	(3)	20	(3)	33	(6)	41	(5)
立教大	49	(3)	50	(3)	59	(8)	62	(10)	60	(2)
中央大	24	(1)	33	(6)	26	(9)	40	(7)	15	(6)
法政大	89	(5)	79	(8)	66	(17)	59	(9)	42	(4)
学習院大	24		22	(4)	34	(1)	30	(2)	9	(2)
GMARCH計	300	(16)	264	(31)	277	(46)	269	(49)	219	(33)
主要大学計	430	(21)	391	(53)	381	(78)	380	(87)	312	(49)

タフな人間力①

皆でつくる学校行事

自分を大きく成長させ、高校生活の思い出を作る、文化祭《柊祭》、体育祭、生徒大会、修学旅行。北園の学校行事の多くは、生徒が主役となって企画・運営を行ないます。自分たちの手で作る思い出は、かけがえのない生涯の宝となります。

4月	入学式・オリエンテーション
5月	校外学習（2学年） 進路セミナー（1学年） 中間考査（考査1） 生徒会役員選挙・生徒大会 体育祭
6月	授業公開週間
7月	期末考査（考査2） 大学訪問（2学年） 夏期講習・夏期特別講習・勉強合宿 部活動合宿
8月	部活動合宿 夏期講習 オーストラリア語学研修
9月	文化祭《柊祭》 授業公開日
10月	中間考査（考査3） 海外生徒受入れ 森林探究実習（1学年）
11月	開校記念日（２日） 生徒大会 修学旅行（2学年）
12月	期末考査（考査4） 芸術鑑賞教室（１、２学年） クラスマッチ（１学年） 国内語学研修 冬期講習
1月	冬期講習 大学入学共通テスト
2月	進路ガイダンス（2学年）
3月	期末考査（考査5） クラスマッチ（2学年） 卒業式

学校行事の予定は、変更になることがあります。

5月　体育祭

9月　柊祭（ひいらぎさい）

11月　修学旅行（2年）

卒業生からのメッセージ

筑波大学 総合学域群 理系Ⅰ　77期生　宮尾 悠仁さん

私は北園高校で様々な活動に率先して取り組み、とても充実した高校時代を過ごしました。映像研究部では動画編集の技術を友人と高めあい、作品制作に力を注ぎました。また、フリーミュージック部では文化祭の後夜祭に出演し、大勢の観客の前で演奏できたことは一生忘れられない思い出です。さらに文化祭実行委員会の総務部長やオーストラリア語学研修ウヌーナ校のリーダーとして多くの人をまとめる経験もしました。リーダーに必要な資質や信頼を得るための姿勢を高校時代に経験できたことはとても大きな財産です。

北園高校には思いがけない貴重な経験の“種”が至る所に転がっています。時には「こんなことをして何になるのだろう」と思うこともあるかもしれませんが、その経験は後に自分の糧となって花開きます。私もこれまで大変なことや逃げ出したいことが沢山ありました。しかしこれらの経験が価値観やキャパシティを成長させ、自分の進路実現につながったこともまた事実です。充実した青春の舞台としてぜひ北園高校を選んでみませんか？

タフな人間力②

充実した部活動

■サッカー部
サッカーを通して、チーム力・人間力の向上を目指す。北園高校のサッカー部員として自覚を持ち、責任ある行動を選択し実践する。

■ラグビー部
「週4日の活動で強豪私立を倒す」が目標。最大限の効率を目指しラグビーと勉強の二兎を追う、都立高校では充実した人数と活動を誇るクラブです。2016年に東京都ベスト8進出しており、来る秋の花園都予選に向けて、熱く活動しています。

■バレーボール部
男子：文武両道！！応援されるチームを目指し、日々活動しています。関東大会予選ベスト４０(Ｒ６),新人大会、新人決勝大会ベスト３２(Ｒ５),冬季都立選手権会第３位(Ｒ５)、夏季都立選手権大会ベスト８(R6)
女子：体力、精神力の育成を目的に、コーチの指導の下、楽しく練習に励んでいます。東京都大会ベスト３２が目標です。

■バスケットボール部
男子：部活動を通してバスケットボールの技術だけでなく、人としても成長できるよう、日々練習に取り組んでます。
女子：「バスケットボールを通して、目標に向かって努力すること、協力することの大切さを学ぶ」を目標に日々練習に励んでいます。

■バドミントン部
東京都ベスト３２(団体) に向けて、日々練習に励んでいます。高校からはじめた生徒は年度末の新人戦に向けて練習しています。

■硬式テニス部
男子：経験者も未経験者も学年隔てなく教え合い、真剣にテニスをして楽しむことを目標にしています。実績:春季大会４回戦進出(R7)
女子：シングルス、ダブルスともに3回戦出場。また、礼儀や思いやりを大切にして活動すること。実績:東京都高等学校テニス選手権大会シングルス予選5回戦進出(R7)

■ソフトテニス部
ソフトテニスを通してよりよい人間形成を目指しています。大会３回戦以上の進出が目標です。

■軟式野球部
春季大会都大会ベスト16(R6)の実績があります。部員数も増え、実践形式の練習でベスト16以上を目指し活動しています。

■山岳部
安全を第一とし、月1回ペースで山行を行っています。行先は関東近県の奥武蔵、奥多摩、丹沢地域の山などです。

■陸上競技部
基礎身体能力及び部活動を通した精神力の向上を目的とし、都大会出場を目標に仲間と切磋琢磨しています。

■剣道部
互いに切磋琢磨して励んでいます。参段合格や都大会進出、区民大会団体戦準優勝の実績があり、初心者も試合や審査など活躍の場があります。

■水泳部
東京都高等学校春季水泳競技大会、新人水泳競技大会をはじめとした様々な大会への出場を目標として、日々の練習に励んでいます。

■卓球部
部員数16名、練習日は週4日。週2回は専門的な外部指導員の指導を受け、公式戦での勝利を目標に日々練習に励んでいます。関東大会予選シングルス6回戦進出。

■ストリートパフォーマンス部
様々なジャンルでチームを作り、校内ライブで日々の成果を披露しています。大会にも積極的に出場し、入賞目指して頑張っています。

■理科研究部
自然科学に関心のある生徒が集まり、様々な実験や探究活動に励んでいます。博物館を見学したり、野外観察を行うこともあります。

■天文地球科学部
長野県入笠山にて夏期合宿(2泊3日)。5月より1か月に1回程度、板橋区教育科学館主催「星を見る会」のサポートをしています。

■吹奏楽部
東京都高吹連主催のコンクールにて銀賞受賞、東京都高文連主催の大会に出演。板橋警察署主催パレードに出演し感謝状と署長賞を受賞。

■演劇部
城西地区発表会「８７」奨励賞、氷川図書館主催 童話劇「手紙」「かちかち山」の実績・読み聞かせ等

■美術部
東京都高等学校文化祭　美術・工芸部門「中央展」出展(R６)

■映像研究部
「PremierePro」や「Aviutl」を利用した動画編集等を行い、新入生歓迎会や文化祭を支えています。

■茶道部
外部指導員の茶道講師の先生のご指導を受けつつ、練習に励んでいます。文化祭のお茶会でのお点前披露が目標の一つです。

■百人一首部
初心者ばかりで活動しています。緊張感が心地よく、少しでも多く試合に出たいです。第46回全国高校総文祭都代表選考会 敢闘賞

■放送部
いつもの「お昼の放送」や体育祭の放送や実況、文化祭での音響を担当しています。

■ドイツPASCHクラブ
「ドイツ語を楽しみながら身につける」「コミュニケーションの手段としてドイツ語を“使う”こと」を目標に活動しています。

■アコースティックハーモニー部
文化祭での公演、学期ごとに校内Live・部内Live、卒業Live等を開催。

■フリーミュージック部
チームで演者もオーディエンスも感動するライブを心掛け日々練習に励んでいます。高文連大会優秀賞(R4、R5、R6)、特別賞(R6)

■漫画イラスト研究部
新歓、文化祭での部誌発行・配布。文化祭で「お絵描きスペース」を展示。

■写真部
東京都高等学校文化連盟写真部門地区大会・中央大会において,佳作入賞(R6),生徒委員会賞(R6),入選(R4,R5,R6),全国高等学校総合文化祭に出品(R1)などの実績があります。

■文芸部
毎週水曜日活動。新入生歓迎と文化祭の時に部誌を発行しています。

■クッキング部
季節やイベントに合わせた料理やお菓子作りを楽しんでいます。

■服飾部
新入生歓迎会、文化祭等でのファッションショーに向けて日々活動しています。

■英語同好会
ＪＥＴの先生とのスモールトーク、ディスカッション、ゲームやアクティビティを通して楽しく実践的に英語を学びあっています。

探究の北園①　北園で知を深める

信州北園プロジェクト　森林体験を通じた実物教育　１学年

信州北園プロジェクトとは

・北園高校、九曜会(同窓会)、三五会(校友会)、PTAとの共同プロジェクト
・伊那市など長野県の提携各所が支援

環境マインドの育成

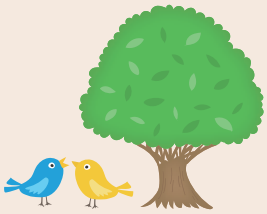
・森林保全体験や環境学習を通して、将来の地球の姿を考える
・持続可能な社会の実現に貢献できる資質を身につける

未来の市民の育成

・「東京」と「信州」の２つの視点から未来の日本と世界を考える
・探究活動に取り組み、課題解決に向かうタフな人間力の土台を鍛える

森の里親協定(長野県プロジェクト)　2011年５月締結

伊那市西春近地区自治協議会　――　三五会(北園高校の後援会)
・定期的に森林保全に努め、自然環境を守る
・里山の地域と交流を深め、相互支援の輪を広げる



総合的な探究の時間での体験活動

・ＮＰＯ法人「伊那谷森と人を結ぶ協議会」との連携事業
・１年生からの環境講演会による事前学習
・２泊３日で伊那市の宿泊施設に滞在
・間伐材の整理や森林に関わる探究活動

過去に行った主な森林探究実習

・木製チップによる林道の整備
・植林(コナラ、クヌギ、ヤマザクラ、高遠コヒガンザクラなど)や間伐
・鹿の防護柵の設置
・調査活動(樹種、樹高、胸高直径など)

長野県伊那市で行われる森林探究実習

探究プレゼンテーション　興味・関心を貫いた深い学び　２学年

主体的・協働的な学びの場

・森林探究実習を経て、一人ひとりの興味・関心を土台としたテーマを設定。
・少人数ゼミ形式で、生徒が相互に発表したり、教員が研究をきめ細かく、多角的にサポート。
・「聴く」「調べる」「疑問に思う」「確かめる」「議論する」「まとめる」「伝えあう」、この探究プロセスは進路選択や生涯の学びへ。
・探究を通じてわかるのは、「地域」「日本」「世界」、そして「自分自身」。

過去に行った外部と連携したプログラム

・森林保全合宿事前講演会
　「害獣から森林を守る活動について」
・「探究とSDGsを実社会から学ぶ」
・「誰でも楽しくショートプレゼンが出来るようになる」
・「探究学習導入講座」
・「探究スキルUP情報整理ワークショップ」
・高大連携事業成果発表会
　東京都立大学 探究ゼミ
　東京外国語大学 グローバルイシュー探究講座

研究テーマ案を話し合いブラッシュアップ

研究テーマ案を共有

研究成果のポスター発表

理数教育への積極的取組み

平成28年度より「理数研究校」に指定

・理科研究部、天文地球科学部の活動支援
・東京農工大学での化学実験講義への参加
・「サイエンスツアー」（JAXA、ｽｰﾊﾟｰｶﾐｵｶﾝﾃﾞ等）の実施
・東京都教育委員会企画「Tokyoサイエンスフェア」への参加
・東京大学生産技術研究所　駒場リサーチキャンパス公開への参加
・自然学校出張講義「シカの解体」の校内実施

過去に行った主な活動

・理科研究部　東大生産技術研究所デザインラボと協力した「サンゴの育成」
・天文地球科学部　板橋区教育科学館主催「星を見る会」のサポート
・小学校への算数ボランティア
・「科学の甲子園」への参加
・「科学の祭典」ポスター発表
・「ブタの内臓解体」実習
・ハマヤク（横浜薬科大）サイエンス研究会への参加

サイエンスツアー（ｽｰﾊﾟｰｶﾐｵｶﾝﾃﾞ見学）

シカの解体実習

天文地球科学部の一番星（金星）観測

探究の北園②　北園で世界を学ぶ

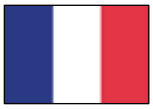
「海外学校間交流推進校」に指定、都立で唯一の「PASCH」校

第二外国語の充実

各学年２単位、最大３年間ひとつの外国語を学びます。（週１回８・９限）

ドイツ語　１９４７年開講

・ドイツ語はＥＵの中心的言語です。
・３年次にドイツ語専修を開講(一定数の希望者必要)
・全国高校生ドイツ語スピーチコンテストへの参加、数々の受賞。
・ＰＡＳＣＨ（パッシュ）への参加(次ページ参照)。
・提携校との交流事業への参加(次ページ参照)。



フランス語　１９４７年開講

・フランスは芸術や文化の中心であり、フランス語はオリンピックの第１言語です。
・東京国際フランス学園(北区滝野川)との交流活動への参加。
・フランス語検定受検、暗唱コンクールや各種校外開催イベントへの参加。

中国語　１９４８年開講

・中国語は世界の５人に１人が話す国際的言語です。
・東京在住の中国人・台湾人は約２８万人。
・訪日外国人観光客の約３割は中国、台湾から。
・中国語スピーチコンテストへの参加。

ロシア語　１９６４年開講

・日本の高校でのロシア語講座の設置は希少です。
・旧ソ連圏内に約２億７千万人の話者がおり、同じスラヴ系言語は東欧諸国で話されます。
・ロシア語能力検定受検、スピーチコンテストへの参加。

・1･2 年生の５割以上が、自由選択科目として第二外国語を履修しています。

オーストラリア語学研修

2002 年よりスミスヒル･ハイスクール（ウーロンゴン市）への語学研修が始まり、2016 年 8 月にスミスヒル・ハイスクールと、2018 年 12 月にウヌーナ･ハイスクール（ウヌーナ市）と正式に姉妹校の提携を行いました。毎年相互で留学生を受け入れており、オーストラリアからも北園生の家庭にホームステイをして、交流を深めています。

・８月に２週間、スミスヒル･ハイスクールとウヌーナ･ハイスクールを訪問
・現地の家庭にホームステイをして、学校に通う
・希望者が多い場合、選考・抽選で参加者を決定

■オーストラリア語学研修をおえて（2024年度）

・現地でたくさんの友達とともに、素晴らしい２週間を過ごせた。今まで海外経験がなく、一生日本で暮らそうとさえ思っていたけれど、オーストラリアに来て、もっといろいろな国に行って新しい文化に出会いたい。
・私のバディは学校生活のことも友達のこともたくさん話してくれて、友達の家に泊まりに来ているような安心感がありました。バディの家族も優しく接してくれ、大好きになった。
・オーストラリア語学研修に行くか迷っているなら絶対行った方が人生が豊かになると思う。見知らぬ地での生活はとても大変だし辛いこともあるが、それ以上に新たな友達や貴重な経験など得られるものがたくさんある。

ＰＡＳＣＨ　ドイツ公認パートナー校

ＰＡＳＣＨとは

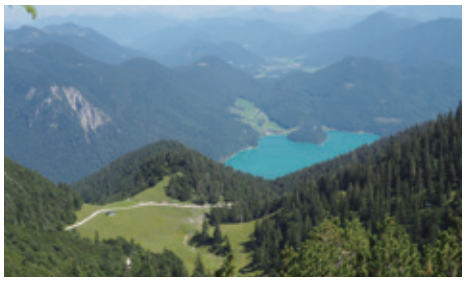
・ドイツ外務省が2008年より立ち上げたドイツ語推進プロジェクト
・ドイツ語を学ぶ学校･若者のネットワークの構築し、ドイツ文化センターが世界のパートナー校を支援。
・ドイツ語の学習、ドイツ文化への教育に努める。日本では６校のみがPASCH校として認定。
・世界に100ヵ国約2,000校

主な活動

・８月に約３週間ドイツへの語学留学、世界中の生徒たちとの交流(奨学金あり)
・ドイツ語能力試験へのチャレンジ
・アジア内短期ドイツ語キャンプへの参加
・ゲーテ･インスティトゥートのドイツ語コースの受講
・企業訪問：ドイツ企業日本支社への訪問
・ＰＡＳＣＨ新聞：ＰＡＳＣＨ校生がドイツ語と日本語で記事を作成、インターネット配信

ドイツの朝食

バイエルン州の鉄道


アルプス登山での景色

78期生　祐成　耕平さん
　私は2024年夏、JUKU(ユーク)というドイツ語研修プログラムで3週間ドイツに滞在し、世界中から集まった仲間たちと生活を共にしました。ポーランド、ウズベキスタン、クロアチアなど、日本ではなかなか出会えない多様な背景を持つ人たちとドイツ語を学び、課外活動などを通して、お互いの国での暮らしについて語り合いました。みなドイツ語を学んでいるという共通点があるものの、学ぶ動機や言語に対する思いは十人十色でした。国や宗教、習慣が違っても、笑いや驚きを分かち合ううちに心の距離が縮まっていくのを感じ、とても嬉しく思いました。週末にはミュンヘンとインスブルックの街で買い物を楽しんだり、アルプスに登って山頂からの絶景を眺めたりと、どれも一生の思い出です。ちなみにドイツでは日曜日はほとんどのお店が休業日なのでアウトドア活動が盛んです。
　JUKUは、PASCH校に通っているからこそ参加できる貴重なプログラムです。ドイツ語に自信がなくても、人とつながりたい気持ちがあれば大丈夫です。国際交流に興味のある人は、ぜひ挑戦してみてください。

ドイツのギムナジウム（中学・高校）との交流

テレッタ･グロース･ギムナジウム(レーア市)

・２０１３年より交流開始

ロベルト･シューマン･ギムナジウム(ザールロイス市)

・２０２１年より交流開始

ロベルト・シューマン・ギムナジウムからの留学生との交流の様子。授業に一緒に参加するだけでなく、休日には日本の観光名所を一緒に巡るなど日本の文化を感じてもらいました。

学校見学会

8月1日(金)・2日(土)
(要予約)

学校説明会

10月5日(日)，11月15日(土)，12月6日(土)(要予約)

授業公開

9月27日(土)(要予約)

ミニ学校見学

※学校見学会にご参加いただけない方が対象です。

夏季休業中に、一日4回に分けてミニ学校見学会を10日間行ないます。(要予約)

〔実施日〕

8月上旬から中旬にかけて10日間

〔時間〕 各回約30分

①午前9時30分～ ②午前11時～
③午後1時30分～ ④午後3時～

柊祭(ひいらぎさい)(文化祭)

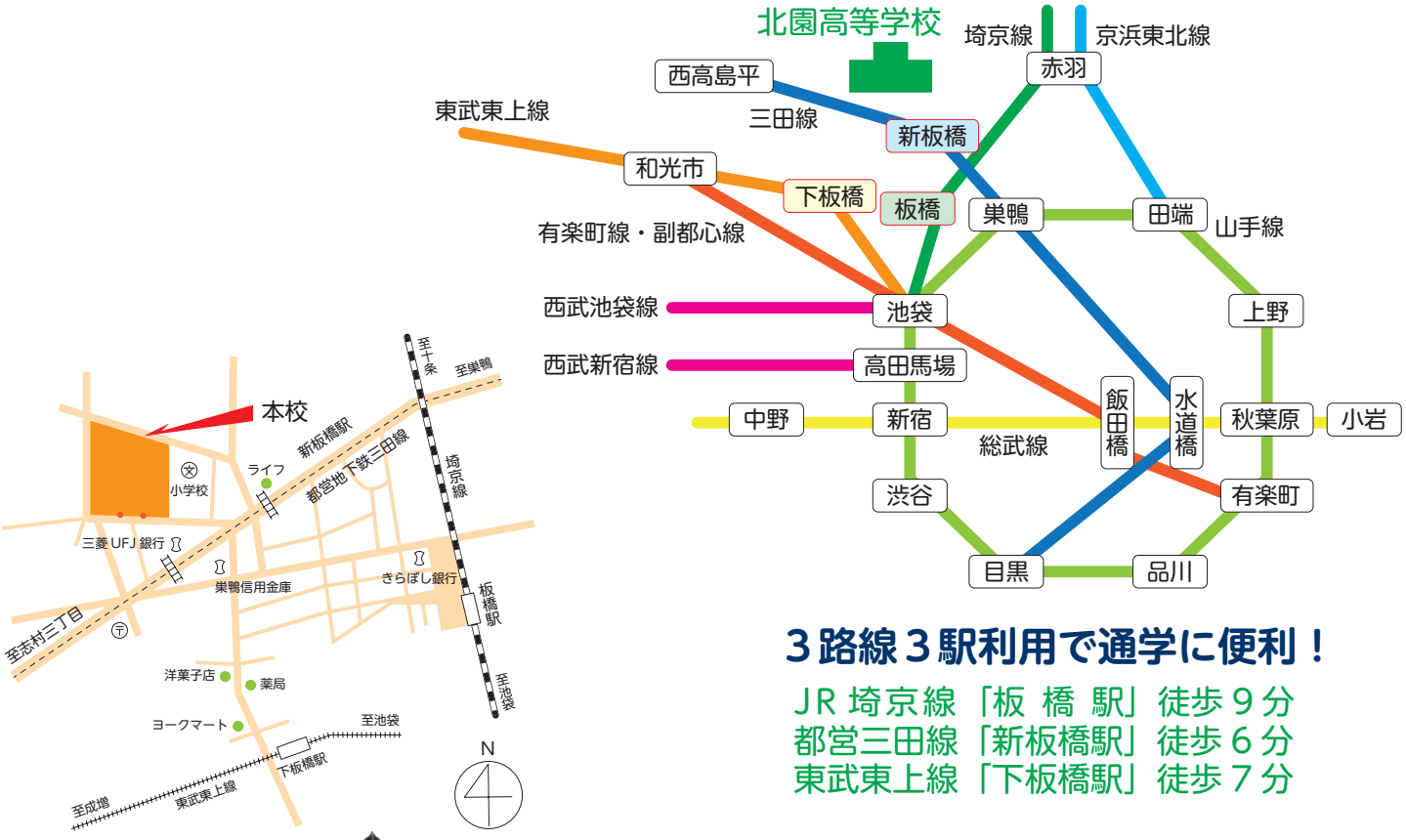
9月6日(土)・7(日)

(予約不要ですが入場制限を設けることがあります)

※日程についてはすべて予定です。詳細はHPをご確認下さい。

※ご来校の際は、上履き･筆記用具をご持参ください。
※お車でのご来校はご遠慮ください。

※日時・申し込み方法など内容の詳細につきましては、必ずホームページ等でご確認ください。



3路線3駅利用で通学に便利！

JR埼京線「板 橋 駅」徒歩9分
都営三田線「新板橋駅」徒歩6分
東武東上線「下板橋駅」徒歩7分

東京都立北園高等学校

〒173-0004 東京都板橋区板橋4－14－1
電話：03-3962-7885 ファクシミリ：03-3962-7680
公式ホームページ https://www.metro.ed.jp/kitazono-h/

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。